

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Recurrence rates of treated basal cell carcinomas. Part 4: X-ray therapy	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCQ11-8	
書誌情報	研究デザイン	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（ IV ）	
	Pubmed ID	1624628	
	医中誌 ID		
	雑誌名	J Dermatol Surg Oncol	
	雑誌 ID		
	巻	18	
	号	7	
	ページ	549-54	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1992 年	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Silverman MK	ニューヨーク大学
その他著者 1		Kopf AW	同上
その他著者 2		Gladstein AH	同上
その他著者 3		Bart RS	同上
その他著者 4		Grin CM	同上
その他著者 5		Levenstein MJ	同上
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	基底細胞癌で放射線治療を行った症例の治療成績を解析する	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究および症例対照研究	
	セッティング	ニューヨーク大学皮膚癌データベース	
	対象者	1073 例（初回治療例：862 例、再発例：211 例） 初回治療例 1-9 mm：376 例、>10 mm：477 例	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （3）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （3）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （14）	
	介入（要因曝露）	腫瘍の深さによって照射技術を変更している（Table 2） 一回線量：6.8 Gy、分割 5 回、総線量 34 Gy	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	局所制御率	1.主要 2.副次 3.その他（3）
	2	予後因子	1.主要 2.副次 3.その他（3）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	5 年の再発率：7.4% 局所再発に与える予後因子：腫瘍径のみ(p=0.003)（年齢、部位、治療時期は影響していない） 5 年局所再発率：4.4%(腫瘍径<1 cm) vs. 9.5%(>1 cm) 整容性：良好(63%)例は手術より低い(84%)	
	結論	初回治療例および再発の基底細胞癌に対し放射線治療は有用	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	鹿間 直人	

	レビューワーコメント	“standardized” X-ray therapy とあるが、現在使用していない機種を使用し、一回線量も高い。整容性が手術に比べ低いのはこのためではないか。 レベル I V
--	------------	--